

患者の皆様へ

2020年12月8日

腎臓内科

現在、腎臓内科では「構造化マニュアルを用いた透析診療補助システムに関する研究」を行っています。今後の診療に役立てることを目的に、この研究では透析に関する診療補助システムを医師向けに新しく開発し使用します。このシステムは医師に対し理解の促進や情報収集の簡略化などの診療補助を行うのみであり、最終的な判断は医師が行うため、患者さんへの影響は生じないと考えております。この研究の内容について詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名

「構造化マニュアルを用いた透析診療補助システムに関する研究」

2. 研究の意義・目的

「透析の診療を行う際に医師の補助を行うシステムを用いることにより、医師の業務の効率化を図ることを目的としています」

3. 研究の方法

医師向けに新しく開発した透析に関する診療補助システムを当科で研修を行う医師が使用し、多肢選択問題の正答度を用いて透析診療に関する理解度が向上するか検討します。

4. 個人情報の取り扱いについて

患者さんの診療情報等は診療の範囲内で使用するのみであり、本研究において患者さんの診療情報等を収集することや解析に使用することは一切ありません。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて
掲示を行っています。

5. 研究組織

千葉大学医学部附属病院 腎臓内科 浅沼克彦

千葉大学医学部附属病院 人工腎臓部 服部憲幸

千葉大学医学部附属病院 総合医療教育センター 石井公祥

産業技術総合研究所 人工知能研究センター 西村拓一

研究実施機関 : 千葉大学医学部附属病院 腎臓内科

本件のお問い合わせ先 : 千葉大学医学部附属病院 腎臓内科

医師 井上 宏子

043 (222) 7171 内線5085 (腎臓内科)

研究代表機関 : 千葉大学医学部附属病院 腎臓内科

研究代表者 : 浅沼 克彦